団体お申し込み用

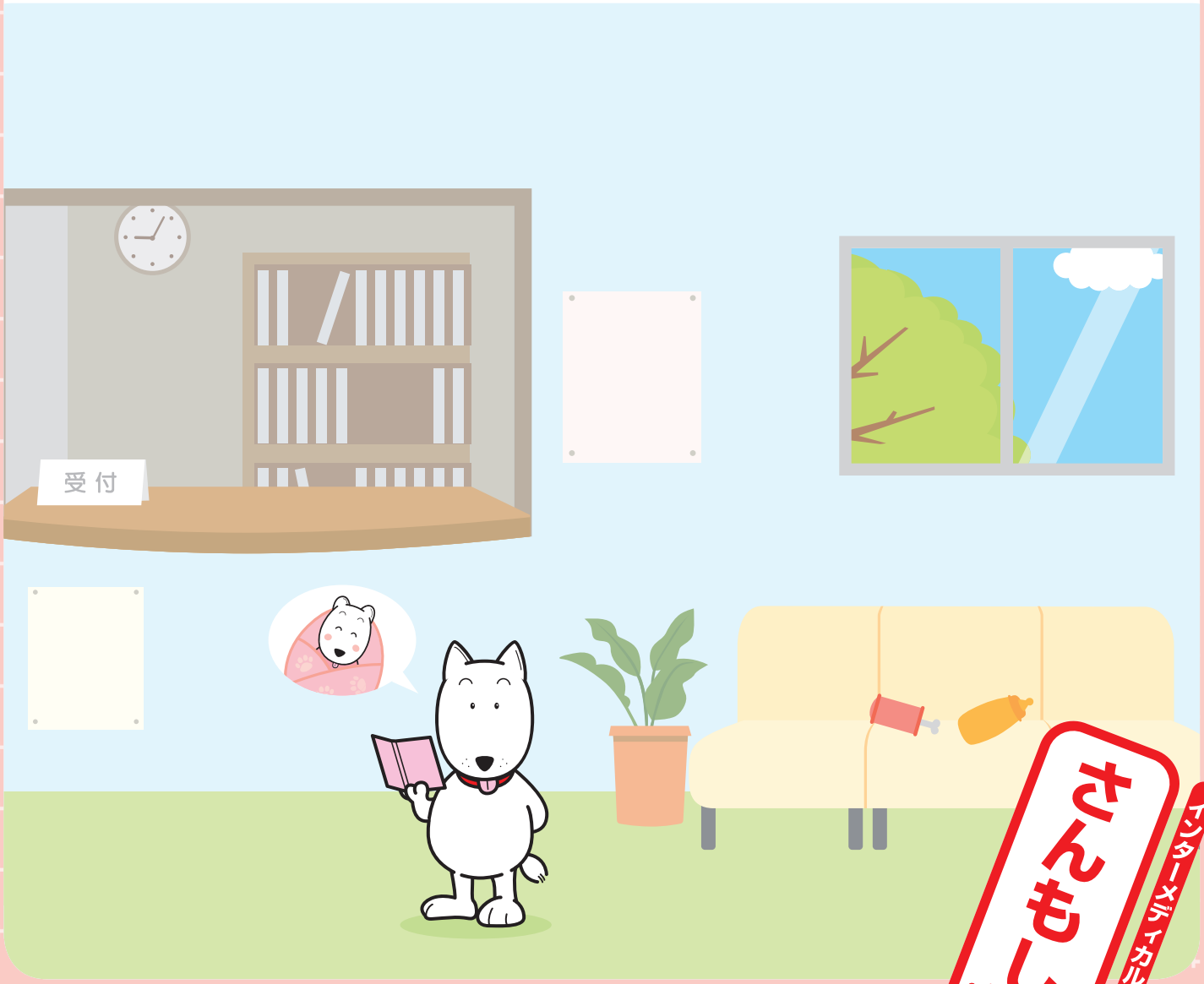
第106回（2023年）助産師国家試験
全国統一模擬試験

さんもしのご案内

実施開始日

第1回	第2回	第3回
2022年	2022年	2022年
5月14日（土）～	10月29日（土）～	12月17日（土）～

各回とも実施開始日以降、第106回国家試験の受験日までいつでも実施できます。



インターメディトカルの
さんもし

第104回 助産師国家試験 受験者の93.9%以上が受験!!

さんもしは、助産師に必要な診断・ケア能力のトレーニングにつながる模擬試験です

「さんもし」の問題・解説は、アセスメントの根拠や事例の考え方が、**助産師の視点から学べる**ように工夫されています。特に解説は、事例をどのように捉え、判断するかがわかる記述で学習をサポート。解説を読むことで理解が深まり、診断・ケアを考えるトレーニングになります。

ここがポイント

出題傾向に沿った最新の問題

- 国試分析に基づく必須・頻出問題。
- 助産師に必要な基本知識・技能から高い助産診断・ケア能力までを網羅した充実の内容。
- 国家試験出題基準に準拠し、最新の法律・各種ガイドライン等に対応しています。
- 第1回～第3回とも難易度は国家試験レベルを目指して作成しています。

解説集で、助産師の視点を学び、理解を深める！

「さんもし」の解説集は、**一冊で効果的な復習ができる**ように構成されています。

問題 17

Aさん(29歳、経産婦)。妊娠38週2日。内診所見は、子宮口4cm開大、展退度60%、station－2、子宮頸管の硬度は中、子宮口の位置は前方であった。
Aさんの Bishop(ビショップ)スコアはどれか。
1. 6点
2. 7点
3. 8点
4. 9点

正答：3

診Ⅰ ── 8. 分娩期の助産診断 ── A. 分娩開始の予知の診断

Bishopスコアは子宮頸管の成熟度を判定する指標である。子宮頸管の成熟度の観察によって分娩の準備状態を知ることができ、分娩の予知に有用とされている。
1、2、4. ×
3. ○ 子宮頸管開大度、子宮頸管展退度、子宮口の位置が各2点、胎児下降度、子宮頸管の硬度は各1点であることから、合計すると8点となる。

ぷちゼミ Bishopスコア
合計点で子宮頸管の熟化を判定する。
9点以上：成熟。24時間以内に90%が分娩に至る。
妊娠38～39週で4点以下：未熟。
分娩進行度の表現方法としてもよく用いられるが、本来の目的から、子宮口開大は5～6cmまでの評価でしかないことに注意する。

指標 ＼ 点数	0	1	2	3
子宮頸管開大度(cm)	0	1～2	3～4	5～6
子宮頸管展退度(%)	0～30	40～50	60～70	80～
胎児下降度(cm)	－3	－2	－1～0	+1～
子宮頸管硬度	硬	中	軟	
子宮口の位置	後方	中央	前方	

問題 18

Seitz(ザイツ)法について正しいのはどれか。
1. 腹壁上から児の頭の高さを観察し、陥入の程度や回旋の状態を診断する方法である。
2. 骨盤測部での児頭骨盤不均衡(CPD)を診断する方法である。
3. 診察時は、産婦を仰臥位にして膝を立たせる。
4. 児頭が恥骨結合と同じ高さにあるときは、Seitz法(＋)と判断する。
5. Seitz法(＋)のときはCPDの可能性がある。

正答：5

診Ⅱ ── 2. 助産技術 ── B. 分娩経過の診断・ケアに必要な技術

1. × Gauss(ガウス)頭部触診法についての説明である。胎児下向部が頭の場合に、腹壁上から頭の高さを観察し、陥入の程度や回旋の状態を診断する。
2. × Seitz法は、骨盤入口部でのCPDを診断する方法である。
3. × Seitz法を行うときは、産婦を仰臥位にして下肢を伸展させる。
4. × 指を恥骨結合から児頭に沿って上方に移動させたとき、児頭が恥骨結合より低く触れれば(－)、恥骨結合と同じ高さで触れれば(±)、恥骨結合より高く触れれば(＋)と判断される。Seitz法(±)の場合は、その後の分娩経過を注意深く観察する。
5. ○ Seitz法(＋)のときはCPDの可能性が高くなり、超音波断層法やエックス線検査による確定診断が必要になる。

ぷちゼミ Seitz法の診断
恥骨結合
児頭
Seitz法(－)　Seitz法(±)　Seitz法(＋)

問題 19

診療報酬制度で規定されている周産期病棟の人員配置で正しいのはどれか。
1. 健常な母子3組に、常時1名の助産師を配置する。
2. 年間分娩件数100例あたり、7名の助産師を配置する。
3. 新生児治療回復室には、常時5床に1名の看護師を配置する。
4. 新生児特定集中治療室には、常時2床に1名の看護師を配置する。
5. 母体・胎児集中治療室には、常時3床に1名の看護師を配置する。

正答：5

管理 ── 1. 助産管理の基本と助産業務管理 ── C. 助産業務管理の実際

1、2. × 助産師の人員配置に関する規定はない。
3. × 新生児治療回復室には、常時6床に1名の看護師を配置するという規定がある。
4. × 新生児特定集中治療室には、常時3床に1名の看護師を配置するという規定がある。
5. ○

用語解説 診療報酬制度
わが国では、個々の医療技術・サービスを診療報酬点数表によって評価し、国民皆保険の下、医療サービスの対価として保険医療機関に診療報酬が支払われる。この仕組みを診療報酬制度という。診療報酬を請求するためには、保険医療機関が、厚生労働大臣の定める施設基準(診療行為を行うにあたって満たすべき人員や設備)を満たす必要がある。

問題 20

32歳の経産婦。入院時の内診所見で子宮口3cm開大、展退度30%、station－2、矢状縫合は骨盤の横径に一致、大泉門と小泉門の両方を触れている。数時間後、産婦より破水感の訴えがあり、内診したところ、子宮口5cm開大、station＋1、矢状縫合は斜径に一致、7時の方向に大泉門が先進していた。
胎児の胎位胎向で正しいのはどれか。
1. 第1前方後頭位
2. 第2前方後頭位
3. 第1前方前頭位
4. 第2後方後頭位
5. 第1後方前頭位

正答：5

診Ⅰ ── 8. 分娩期の助産診断 ── D. 分娩経過の診断

大泉門が先進しているので前頭位であり、先進部は7時方向に触れ、後方に回旋している。大泉門の位置から第1胎向である。
1～4. ×
5. ○

ぷちゼミ 後頭位
頭位の児が、第1回旋で小泉門(後頭)を先進させて屈位をとり、第2回旋で小泉門(後頭)が母体の前方に回旋している状態を「前方後頭位」といい、母体の後方に回旋している状態を「後方後頭位」という。

ぷちゼミ 前頭位
頭位の児が、第1回旋で大泉門(前頭)を先進させて反屈位をとり、第2回旋で大泉門(前頭)が母体の前方に回旋している状態を「前方前頭位」といい、母体の後方に回旋している状態を「後方前頭位」という。反屈位は、反屈の程度によって、前頭位、額位、顔位となる。

さんもし のバランスの良い出題

新作問題に加え、過去の「さんもし」の中から良問を厳選し組み込んで出題しています。

◉「さんもし」の構成

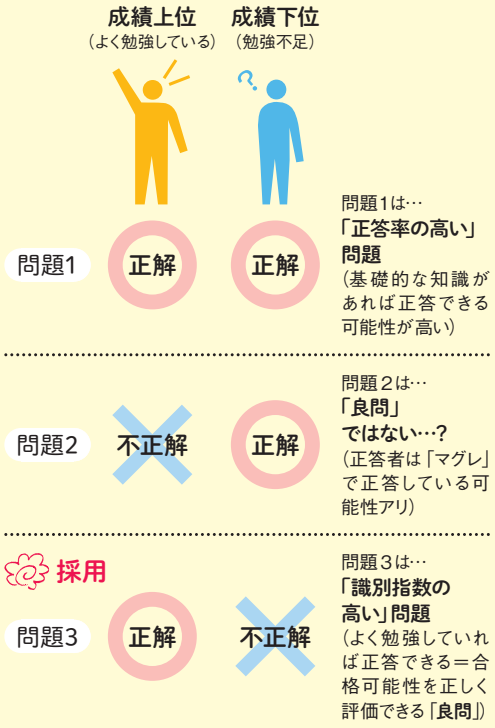
第1回	前年度の第2・3回の良問	
第2回	新作	過去の良問
第3回	新作	過去の良問
次年度第1回	今年度の第2・3回の良問	

なぜ良問を出題できるのか?

過去に実施した「さんもし」は、識別指数により問題の質の高さを調べることができます。

識別指数とは、その問題が成績判定に有効かどうかを示した指数のことで、「勉強した人が解けて、勉強していない人には解けない問題」ほど高く出ます。一般に、0.2を超えると良問といわれます。

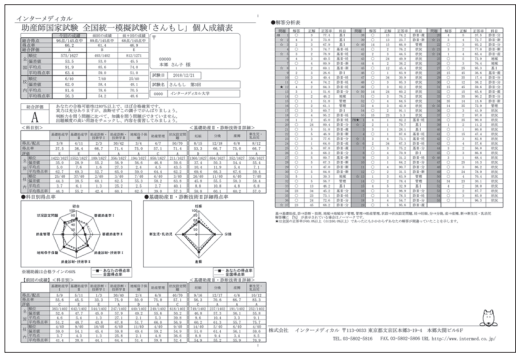
「さんもし」は、過去の「さんもし」の中から識別指数0.2以上の問題を中心に厳選し、最新の内容に改訂して再掲することで、質の高い問題を安定して揃えることが可能となりました。



成績表・分析資料 で、もっと伸ばせる科目を知る!

的確な分析・判定に基づいた**弱点、指導のポイントがわかる**成績表をお届けします。

◉個人成績表



受験者用の成績表は、合格可能性や弱点が一目瞭然。解答分析表では、「みんなが解けているのに自分は解けなかった」問題を確認できます。前回の成績との比較はもちろん、全国、校内での自分の位置がわかります。

◉教員用資料

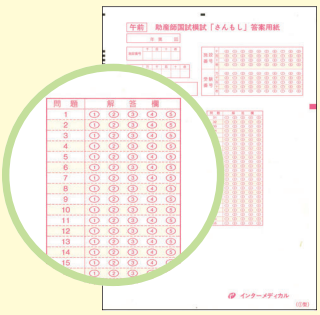
教員用分析資料として、全国での貴校の順位が科目別にわかる「貴校の全国順位とデータ」をはじめ、貴校の弱点がわかる「解答結果一覧」「得点分布表」、個別の指導に役立つ「成績一覧表」をご提供いたします。

さんもし なら、ここまで徹底! 国試を体感できるマークシート

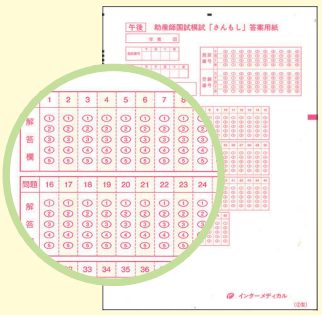
国試で使用されるマークシートには解答欄の並び方によって2種類があり、受験者には隣同士で異なるマークシートが配布されます。

国試当日にどちらのマークシートが配布されても、焦らず問題に集中できるように、「さんもし」では**全受験者が両方のマークシートを体感できる**ようにしています。

「さんもし」午前の試験に使用



「さんもし」午後の試験に使用



▶▶▶ 日程

各回とも実施開始日以降、**第106回国家試験の受験日までいつでも**実施できます。

	実施開始日	成績表の発送日
第1回	2022年 5月14日（土）～	**随時発送** 弊社にマークシート到着※後、**7日以内**にお手元に届くよう発送 ※到着日が土日祝日の場合は、翌営業日から7日以内
第2回	2022年 10月29日（土）～	**11月24日（木）に一斉発送**〔マークシート弊社到着締切：11月17日（木）〕 11月18日（金）以降の到着分は11月25日（金）以降随時、成績処理後に発送
第3回	2022年 12月17日（土）～	**1月12日（木）に一斉発送**〔マークシート弊社到着締切：1月6日（金）〕 1月7日（土）以降の到着分は1月13日（金）以降随時、成績処理後に発送

＊マークシートのご返送期限はございません。　＊問題の在庫がなくなり次第、受付を終了いたします。

▶▶▶ 受験料

1人あたりの受験料（税込）

	料金	早割料金
3回セット	10,780円	10,250円
2回セット	7,700円	7,400円
1回のみ	4,180円	4,050円

早期申込割引（早割）

4月末までにお申し込みいただくと、受験料が割引になります。

＊実施回と予定人数をお知らせいただければお申し込みは可能です（人数はお申し込み後に変更することができます）。

＊団体でのお申し込みは、1校につき1グループにおまとめください。
＊早割料金でお申し込み後、5月1日以降に受験回を追加する場合は、追加分のみ通常料金のセット割引の金額となります。
例：2回セットを4月末までにお申し込み後、5月以降に1回追加の場合、通常の3回セット10,780円－2回セット7,700円＝追加料金3,080円

▶▶▶ 試験時間・問題数

◉午前　80分/55問　◉午後　80分/55問　＊第105回国試に準ずる形式でご実施ください。

▶▶▶ お申し込みから成績表の到着まで

実施日の2週間前までに

Webからお申し込み
さんもし　検索

「お申し込み受付確認メール」（自動返信）が届きます。
届かない場合はお問い合わせください。

→ **受験者名簿のご提出**

名簿ご提出後でも随時追加・キャンセルできます

実施日の3日前までに

→ **問題セット※到着**

※受験票、試験問題、マークシート、解説集、マークシート返送用封筒

→ **試験実施・マークシートご返送**

→ **成績表※到着**

※個人成績表、教員用資料
＊一斉発送日前の成績表送付をご希望の場合は、事前にお申し付けください。

■受験料のご請求とお支払い

お申し込み後、ご希望の時期にご請求書を発行いたします。ご請求書到着後２か月以内にご入金ください。

ご請求書の発行時期	①実施前一括払い（受験者名簿が届いた時点のお申し込み人数でご請求書を発行） ②実施後一括払い（全回終了後に、受験人数でご請求書を発行） ③実施後各回払い（各回終了後に受験人数でご請求書を発行） ＊複数回受験の場合、受験料は均等割ではありません。詳細は弊社ホームページをご覧ください。
振込手数料	貴校にてご負担のうえ、お振込みをお願いいたします。

＊受験者個別のご請求書発行およびご入金は承っておりません。　＊領収書は金融機関の払込受領書をもって代えさせていただきます。

■お申込内容の変更・キャンセル

受験者の変更・キャンセル、実施日のご変更は随時承っておりますので、ホームページのお問い合わせフォームまたはメールにてお知らせください。

■自宅受験オプション

自宅受験オプションをご用意しております。詳細はホームページでご案内いたします。

お問い合わせ・お見積もり・サンプル請求はこちらへ

インターメディカル

〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-4 本郷大関ビル6階

0120-955-678（携帯電話からは 03-5802-5816）平日10-18時

FAX 03-5802-5806

josanshi@intermed.co.jp

株式会社インターメディカルは、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守します。

チラシコード：SM 2021年11月版